



TAKATSU NETWORK

医療法人 社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2017年◆夏号(2017年7月発行)

Vol.58

季節の写真館 夏の風物詩 “川崎大師 風鈴市”



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

これからも地域医療への貢献を目指して

副院長 中村 良司



前回この巻頭言を書いてから、早いものでもう3年が経過しました。その前年から始まったMC（メディカルクラーク・医師事務補助）の方々の仕事も次第に軌道に乗り、私たち医師もずいぶん助けられており、今や、当院にとって、なくてはならない存在となっています。またこの3年の間に、当院に心臓血管センターが開設され、こちらの方も活発な動きを見せております。

しかし一方で、超高齢化社会という現状から生じる我が国の経済状況はかなり厳しく、その煽りは私たちのような中小規模の病院にも確実に波及してきており、その結果、病院は一層の経営努力を強いられることになっています。また超高齢化社会における、超高齢者に対する医療の在り方について、根本的な考察を加える必要性を日々痛感しています。

この冬には、当院内科常勤医数の減少故に、日々のルーティーンの内科業務（外来・救急・当直・各種検査・病棟の業務）が十分にたちいなくなり、特に紹介・救急患者対応や病棟業務のレベル維持のために、

午後の内科外来を部分的に縮小せざるを得なくなる状態に陥り、地域の方々にはいろいろとご迷惑をおかけしました。この場を借りてお詫びしたいと思います。そして、前記のごとく一部縮小していた午後の内科外来業務ですが、当院循環器内科の支援を得て、この7月10日から一部拡大することになりましたことをお知らせしたいと思います。

また、内科常勤医の数もこの7月から一名増え、9月からはさらに1名増えと、合計7名になる予定で、これに循環器内科の支援を加えることにより、以前に匹敵するくらいの内科業務をこなせるようになるものと予測しております。

今後、当院は、病棟業務を主体としながら、外来業務も円滑にこなしつつ、結果として地域医療に少しでも多く貢献できるように、日々工夫と努力を重ねて、進化し続けてまいりたいと考えております。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

高津訪問看護ステーションの紹介

高津訪問看護ステーションは、平成6年9月1日に、川崎市で2番目の訪問看護ステーションとして、開設致しました。今年で23年目と成ります。当初は医療保険の訪問でしたが、平成12年より、介護保険での訪問も行っております。又、平成25年からは、積極的に小児の訪問も行い、現在、医療保険と介護保険の対象者は、半々です。

スタッフは常勤看護師7名（内3名は、ケアマネ兼務でケアプランの作成も可）と非常勤看護師2名、火曜日午後と土曜日一日のPT2名、事務職1名です。

訪問対象地区は主に高津区ですが多摩区、宮前区、中原区にも訪問し、軽自動車や自転車、溝の口近隣は歩いて訪問しております。学童では学校に訪問し、保



リハビリ指導中の峰岸所長

護者になり、医療的ケアを行うこともあります。現在、33か所の医療機関と連携を取り、医師の指示を得ています。利用者は、在宅で生活している方す

べてが対象で疾患の重軽は関与ありません。

看護内容としては、病状の観察、清拭や入浴介助等の清潔援助、更衣や排泄の援助、食事指導、疾病や服薬の管理、リハビリテーション、環境整備、胃瘻・在宅酸素・吸引・膀胱カテーテル、人工肛門、人工呼吸器等の管理など、入院と同等の看護を受けることが出来ます。医療的ケアのある方や末期の方には長時間（3時間未満）滞在の訪問看護等を提供しています。

本人、ご家族への療養指導・相談支援、主治医、ケアマネ、医療連携のMSW等への報告・連絡調整などを行い、在宅生活がよりスムーズに展開できるように援助しております。希望者に対しては、365日、24時間連絡対応を受け、必要時は訪問を行い、ターミナルケアでは、24時間対応の医師と一緒に、看取りも行っております。

本人、ご家族への療養指導・相談支援、主治医、ケアマネ、医療連携のMSW等への報告・連絡調整などを行い、在宅生活がよりスムーズに展開できるように援助しております。希望者に対しては、365日、24時間連絡対応を受け、必要時は訪問を行い、ターミナルケアでは、24時間対応の医師と一緒に、看取りも行っております。



「在宅診療」について

在宅診療部

当院では病院から往診する在宅診療部があります。

治療継続必要だが通院困難、できるだけ自宅で過ごしたいなど、往診で診察、投薬加療希望の方はぜひ御利用を御検討ください。

業務内容としては、毎週、火曜日と金曜日の週2回往診をしております。基本的には定期的に月2回の御自宅へ訪問、診察、投薬を行っています。現在、高津区、宮前区、多摩区内へ往診しております。

*往診時に御家族の同伴をお願いしています。



当院では臨時往診は行っておりませんが、病状の悪化時、緊急のときは当院に救急受診していただき、診療し、必要があれば入院加療を行います。定期検査、胃ろう交換などの処置など必要



出発前の遠藤医師と藤田看護師

に応じ入院で診療する事もあります。

また、在宅酸素療法、喀痰吸引の必要な方の初期導入、胃ろう栄養の介助など、介護されている方への指導なども行っています。

また、ケアマネジャー、訪問看護ステーション、マッサージ、リハビリ関連施設との連携、情報共有も密に行い、総合的サポートを行っていきます。

在宅診療を御利用希望等の方は、専門看護師と面談していただき、詳しく説明させていただきます。総合受付や当院へお電話で在宅診療について聞きたいとっていただければ、担当者が対応、面談日時を決定し、詳しく説明させていただきます。

歩行、移動困難あり通院困難な方や、自宅ですごしたい、病院、施設から自宅への復帰など様々な機会に在宅診療も選択肢の1つとして、ぜひご検討ください。



在宅診療中の片岡医師

総合高津中央病院 在宅診療部
044-822-6121 (代表)

高津中央インフォメーション

* 糖尿病教室開催のお知らせ *

平成29年度第2回の糖尿病教室を9月に開催いたします。糖尿病治療の最新情報から運動療法の実演、そして食事療法は“食事療法を美味しく！楽しく！”をテーマに食事会（ワンコインランチ）を企画しております。秋の食材を使用したお料理を予定しております。

血糖値の気になる方、療養中の方、是非一度糖尿病教室へいらっしやいませんか。私たち糖尿病教室開催チームがサポートいたします。

9月2日・9日・16日の各土曜日 2号館14:00～15:30

- ・9月2日（糖尿病の診断と治療）
- ・9月9日（お薬について 糖尿病の検査について）
- ・9月16日（日常生活について 運動療法について）

※9月30日（土）

3号館3階講義室12:30～
食事会（ワンコインランチ）
（予約制・参加費500円）



TEL044-822-6133 栄養部（安田）

夏期総合防災訓練を実施しました

（防災対策委員会）

6月29日（木）に「総合防災訓練」を実施いたしました。1号館屋上で行った初期消火訓練では、ABC粉末消火器についての説明を受けたあと、今年度入職した新人看護師をはじめ参加者全員が訓練用の消火器で消火訓練を行いました。

その後、4階東病棟で火災が発生したという想定で模擬患者の搬送や消防設備の操作などの訓練を行い各部署がそれぞれの役割の確認を行いました。

今後も継続的に訓練を実施して更なる防災対策に病院をあげて取り組みます。



看護部 トピックス

看護フェスティバルを開催して

去る5月14日（日）第26回「看護フェスティバル」が開催されました。このイベントは「看護の日」を記念して毎年5月に行われています。このイベントを通し地域の皆様と交流を図りながら健康管理や保健指導を行い、地域社会に貢献できるよう看護部が中心となり栄養部、薬剤部、臨床検査部、事務部と協力し病院全体で取り組んでおります。毎年参加して下さる方も多く「毎年楽しみにしています」とお声を掛けていただくことも増えてきました。皆様の笑顔に励まされ、私たちも楽しい時間を過ごすことができました。



血圧測定



上：血管年齢/下：相談コーナー

当日は、5月としては肌寒く、曇り空ではありましたが、788名（延べ人数）の方に足を運んでいただき大盛況で終了することができました。

「AED講習」や「呼吸筋トレーニング」では実際に体験された方から「わかりやすかった」との声をいただきました。また「心臓血管センターの紹介」では多くの方に聞いて頂き担当看護師へ個人的に質問される方もいらっしゃいました。例年好評の「血管年齢測定」では多くの方が測定に来られ、結果に一喜一憂される姿が印象的でした。「相談コーナー」では栄養相談、お薬相談、健康相談のほかに今年度は訪問看護師による介護相談を新設いたしました。相談される方が年々増えており、ご自身の健康やご家族のこと、将来への不安など多岐にわたった相談が多かったように感じました。

毎年楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。来年度も地域の皆様の期待にこたえられるよう頑張ります。



高津中央 トピックス

【眼科】～最良の医療を志して～

眼科 医師 杉山 奈津子



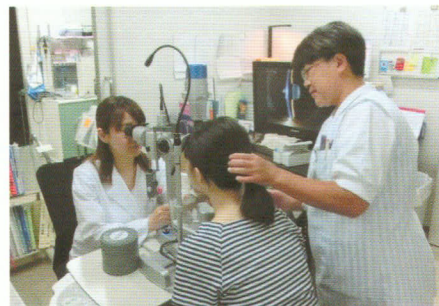
2017年4月に昭和大学藤が丘病院より総合高津中央病院に赴任しました。

眼科は現在、常勤医師1名、非常勤医師1名（昭和大学）、視能訓練士、眼鏡士、看護師、事務員のスタッフで診療を行っております。現在は年間約500件の手術を行っており、安心安全で質の高い手術を行うよう心がけております。

白内障手術はほとんどのケースで小切開超音波乳化吸引術という術式で行います。使用する眼内レンズはアクリルレンズで、インジェクターなどを用いて折りたたんだ状態で眼内に挿入することで、無縫合の小切開手術が可能となります。手術時間は白内障の程度などに左右されますが、概ね15分程度です。乱視の強い方に対しては、乱視矯正用の眼内レンズを使用することで良好な裸眼視力を得ることを目指しております。手術は概ね2か月先であれば、ご希望の日程を組むことが可能です。原則として一泊入院で行っております。両目手術の場合は原則として片目ずつ、2週間以上期間をあけてから行うこととさせていただいております。

ます。

加齢黄斑変性・網膜静脈閉塞症・糖尿病黄斑浮腫・近視性脈絡膜新生血管などに対する抗VEGF療法も早期から取り入れております。当院では感染対策のため手術室で注射を行います。加齢黄斑変性や近視性脈絡膜新生血管などの診断・治療が困難な症例では、東京大学医学部附属病院と連携をとり、最善の治療を行っております。



上記以外の緑内障、糖尿病網膜症、外眼部疾患、ぶどう膜炎、角膜疾患など多くの眼科疾患にも十分対応できる診療体制をとっております。また、大学病院や地域のクリニックと連携をとり、最良の医療を志しております。

患者様との信頼関係を重視した診療に努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

患者様との信頼関係を重視した診療に努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

月・木曜日は当院常勤医師が終日外来診療、水・金曜日は午前外来診療、午後は手術を行っております。火曜日は昭和大学より非常勤医師が終日外来診療、土曜日は午前外来診療を原則的に致しております。土曜日第2週は休診となっております。

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

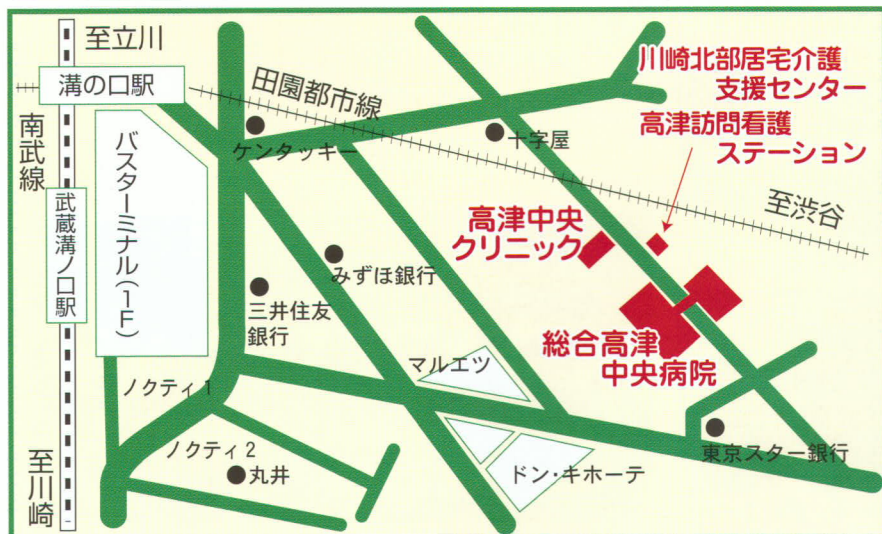
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)